

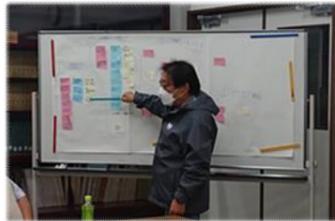
小野地区地域づくり協議会（モデル事業）

小野地区の魅力と課題を見つめ直し、「人と人のつながり」をつくるための取り組みを考える
「こんな地区にしたい」「こんなまちに暮らしたい」という将来像をイメージする

◆第1回から第3回までの振り返り

＜第1回の意見交換＞

- ・消防団員が見つからない、後任の役員が見つからない…声掛けをするつながりが無い
- ・地区内で歩いていける公園が少ない
- ・公民館は日曜日が休館…若い人にも公民館を利用してほしい
- ・小野地区は昔から住んでいる人と新しく住み始めた人の割合が逆転しつつある



- ・横のつながりをつくって連携できると良い
- ・地域防災の意識を高める事業を実施できると良い
- ・働く世代の人にも地域に出て来て欲しい
- ・子どもや保護者の方に対する支援に目を向けることが必要
 - ・部活動の地域移行で地域との連携がより大切になる
 - ・地域支え合い協議体や学校運営協議会連携できると良い
 - ・行事をしてどんな人がいるかを知りコミュニティができる



＜第2回のグループワーク意見＞

地域の課題

- ・地域の行事がなくなっている
- ・新旧の住民間に温度差がある
- ・公民館を利用する人が限られている
- ・中心的な役割を担う有志がいない
- ・役員を頼めるネットワークがない
- ・子どもに声をかけづらくなっている

理想の将来像

- ・災害時みんなで手助けできる
- ・お茶飲みや趣味を広げる場所
- ・横のつながりをつくって連携
- ・地区の構成員として連携・協力
- ・各区長がリーダーシップを発揮
- ・老若男女みんなが集まれる場所

解決のための具体策

- ・地域全体で防災訓練をする
- ・広報紙の内容や伝達方法の工夫
- ・地区で廃品回収して資金集め
- ・気楽に入れるイベントの開催
- ・伝統芸能等を紹介できる発表会
- ・子どもや働く世代の懇談会

＜第3回のグループワーク意見＞

公民館を活用して居場所作り・イベント開催、地域のリーダーで団体の連携促進

イベント	健康体操でのポイント付与、ハイキング、廃品回収で資金集め、eスポーツ、バンド、音楽、準備が簡単なイベント
防災	ハザードマップの周知、避難所運営練習、訓練の実施、マップを自作して掲示、防災訓練で学校見学、自主防災組織の確認と周知、防災組織の交流会、マイタイムライン作成体験、子どもも参加、防災知識を学ぶ場
公民館活用	子どもが気軽に入れる場所、夏休みに友達と交流できる場所、宿題をできる場所、日曜の利用促進、センターのPR、公民館で大人も子どもも楽しめるイベント、LINE・Twitterなどで周知
人材・ネットワークづくり	地域人材バンクづくり、ボランティア活動の活性化、人づくり部会、地区内団体から聞き取り調査をして中心人物で組織結成、やれるひとができるときに、各種団体とのネットワークづくり、各地区のリーダーでリーダーネットワーク
地域	地区の各組織を把握、各組織からのリーダー会議を実施、父子・母子家庭に子ども食堂、登下校の子ども見守り

地域づくり協議会（モデル事業） 令和4年度の流れ



小野地域づくり協議会（委員9名）

第1回	9月28日(水) 19:00~20:30 90分 テーマ 「地域づくり協議会に関する勉強会」「こんな小野地区に暮らしたい」 会議内容 ①「地域づくり協議会」及び「地域づくりセンター」について（地域づくり課説明） ②「地域づくり協議会事業に向けて」（熊倉教授解説） ③「こんな小野地区に暮らしたい」（委員から発言：懇話会形式） 令和5年度から「公民館」を「地域づくりセンター」に移行し、「地域づくり協議会」を設立することについて説明。委員から地区内での現状や課題、希望等について意見を出し合った。 キーワード 高齢者以外の公民館利用、公園が少ない、子どもの地域参加、部活動の地域移行、地区運動会、人のつながり・横のつながり、後継者がいない
第2回	10月26日(水) 18:30~20:00 90分 テーマ 地域の魅力や課題にどんなものがあるか考える「取り組むべき課題を探る」 会議内容 ①第1回の振り返り ②グループワーク(4~5人×2)「地域の魅力や課題を探る」 ③グループワーク発表 小野地区の中で人と人がつながりをつくっていくためにどんな取り組みが必要か。地区内で考えられる課題、それに対し理想の将来像、そのために必要な取組み(解決策)について意見を出し合う。 付箋(赤-課題、青-理想像、黄-解決策)に考えを書き出し、順番に模造紙に貼っていき意見の共有、グルーピングを行った。 キーワード 住民同士のつながり、地域づくりセンターへの移行、人材育成、ネットワークづくり、防災、ボランティア育成、行事、施設・環境
第3回	11月30日(水) 18:30~20:00 90分 テーマ 地域の課題を解決する方法を絞り込み具体化する。 会議内容 ①第1回、第2回の振り返り ②グループワーク(4~5人×2)「課題解決のためにできることを考える」 ③グループワーク発表 課題解決策を具体的にするためのグループワークを実施。自分が取り組みたいと思う事3つを紙に書き出しその紙を隣の人に回していき、ひとりずつ自分なりの意見を書き込み共有しながら具体化していく。グループ内で取り組みたい内容を相談していつか絞り込みまとめた。 キーワード 地域のネットワークづくり、公民館移行後の活用、防災、人材育成、みんなが集まれる場所やイベント
第4回	1月12日(木) 18:30~ テーマ 「令和5年度に向けた体制づくりを確認しよう」 地域づくり協議会がどんな組織であればよいか考える。 会議内容 ①第1回、第2回、第3回の振り返り ②令和4年度モデル事業のまとめ ③令和5年度からの協議会の組織やメンバー等 令和5年度から本格スタートするにあたり、第1回から第3階までの意見を踏まえて協議会の進め方や体制、人選などについて考える。
備考	



◆第4回の「小野地域づくり協議会（モデル事業）」を開催します

令和5年1月12日(木) 18:30~

第4回となる今回の会議はモデル事業の最終回の予定です。

来年度の本格的なスタートに向けて、どのような組織であると活発に円滑に進めることができるか、どういった人が委員であるとよいかなどを話し合います。